

学科名	ミュージックアーティスト科
コース名	全コース
授業科目	音楽基礎A3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	田熊 知存
実務経験	有
実務経験職種	ミュージシャン
授業概要	音楽理論を習得するためには、一つ一つの授業の内容を正しく理解していく必要がある。授業中に配布される課題に積極的に取り組み、学生同士で教えあうことでさらに理解を深めることができる。不明な部分があれば必ず担当教員に質問し、理解できない状態で授業を進めることの無いようにすること。
到達目標	A.マイナー系のダイアトニックコードを理解できる B.セカンダリードミナント、従属するII度を理解できる C.モーダルインターチェンジを理解できる D.置換ドミナントを理解できる E.転調のテクニックを理解できる
授業方法	オンデマンド授業にて講義を行う
成績評価方法	試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)
履修上の注意	専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	授業動画、授業内課題

授業計画	
第1回	マイナー系のダイアトニックコード3種類を理解する
第2回	マイナー系のダイアトニックコードの機能を理解する
第3回	セカンダリードミナントを理解する
第4回	従属するII度を理解する
第5回	モーダルインターチェンジを理解できる
第6回	パッシングディミニッシュを理解する
第7回	クリシェを理解する
第8回	置換ドミナントを理解する
第9回	パワーコードを理解する
第10回	テンションについて理解する
第11回	四度堆積和音を理解する
第12回	様々な転調のパターンを理解する
第13回	様々な転調のパターンを理解する
第14回	前期試験に向けた対策
第15回	前期に学んだことを振り返る